

事業名：第2回出石夏祭り～出石町商工会青年部創立55周年記念事業～
団体名：豊岡市商工会青年部出石支部

1 事業内容

日時 令和6年8月24日(土)

場所 大手前駐車場、出石家老屋敷前広場、登城橋周辺

内容 ・第2回出石夏祭りとして露店やキッチンカーの出店。

・子供たちが遊べるアトラクションパークの併設。

・出石開府450周年を記念したライトアップ。

【事業経過】

月 日	実施内容	場 所	参加人数
6月13日	アトラクションパーク準備例会	豊岡市商工会出石支部	16名
7月11日	夏祭り準備例会	豊岡市商工会出石支部	24名
7月上旬	チラシ・ポスター配布	出石町内	
7月24日	出店者説明会	豊岡市商工会出石支部	30名
8月23日	前日準備	豊岡市商工会出石支部	20名
8月24日	第2回出石夏祭り	出石町内町 各会場	来場者 3,000名
10月10日	全体反省会	豊岡市商工会出石支部	20名
11月27日	事業報告まとめ(役員会)	豊岡市商工会出石支部	9名

2 事業の効果

(1) 団体（組織）内の効果

自ら掲げた目標や事業実現に向けて考え抜き、行動し、成し遂げるという経験を得る機会をコロナウイルス発生以降つくることが難しい状況だったが、今回を機に新入部員や若手にも大きな充実感や達成感を得てもらう事業にすることができ、より一層団体の絆や結束力が深まった。

子供たちやその保護者を中心に事業に対する関心を広く持つてもらうことができ、当団体の認知やPRにもつながった。

(2) 地域への波及

何十年もなかった規模の夏祭りを開催したことにより、町内にとどまらず但馬地域の多くの方々に楽しんでもらうことができ、出石の夏祭りを周知することができた。またお城石垣周辺のライトアップや文化施設を活用したお化け屋敷の開催など、これまでにない事業に挑戦することで新たな感動を与えることができ、他団体や地域の方々に対して出石にはさらなる魅力や可能性があるという刺激を与えることにも成功した。

3 協働の相手方

- ・出石高等学校美術工芸部：夏祭りの看板制作
- ・㈱出石まちづくり公社：会場借用や宣伝協力
- ・NPO法人但馬國出石観光協会：会場借用や宣伝協力
- ・豊岡市出石振興局：会場借用や宣伝協力

4 今後の課題等

(1) 団体（組織）活動を継続するための工夫等

当団体も会員の減少傾向にあり、現行の組織運営を継続していくことが困難になる局面を迎える中、たとえ人数は少なくともこれだけ大きな規模の事業を成功させることができたという自信や経験がモチベーションの向上につながった。また今回も地域の方々や新会員候補者に当団体の認知を広めることができたため「この団体に所属したい」と思ってもらえる機会を今後さらに増やしていく。

(2) 地域活動を拡大していくための工夫等

本事業において出石高等学校に協力していただいたように、様々な事業を通じて出石の子供たちや学校とつながる機会を多々設けてきたため、私たちが事業に取り組む際にあらゆる形で協同していただける関係を築いてきた。既存事業や町の行事、また新規事業に取り組む際に協力していただくことで、規模を大きくすることや多くの方々を巻き込むことができることを本事業で再認識できた。今後も行政や教育機関、他団体との関係性を密にしていける取り組みを継続していく。



6年8月24日 出石祭り全体の様子



6年8月24日 出石城ライトアップ



6年8月24日 出石高等学校美術工芸部による
看板制作



6年8月24日 アトラクションパークの様子